

専門ゼミ A		演習	教授 矢島 格
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300301

1. テーマ

金融経済に関する諸問題の研究

2. ゼミのねらい・概要

3年次の専門ゼミでは、金融経済に関する諸問題へのアプローチに必要とされる基礎知識を修得することを基本的なねらいとして、4年次のゼミ（卒業研究）で各ゼミメンバーが各自の問題意識に基づいて卒業論文の作成に取り組めるように指導する。なお、前期の専門ゼミAでは、指定テキストの輪読（具体的には、ゼミメンバーが担当部分を順番に発表する方法をとる）を通じて、金融取引・金融市場の概要、金融資産・負債選択の理論と実際、および金融システムと金融機関の概要などを学修する。

また、希望するゼミメンバーには、金融・ファイナンスの関連資格（FP技能士や証券アナリストなど）の取得の指導も行う。

3. ゼミ計画

ゼミ計画は、概ね以下のとおりとするが、ゼミメンバーの問題意識や関心・興味等を見極めながら適宜見直しを図る。

1. ガイダンス（履修指導など）	9. 企業の投資と資金調達の実際
2. 金融取引・金融市場・金融機関	10. 銀行の業務とリスク
3. 日本の金融取引と資金循環統計	11. 銀行と信用創造
4. 複利計算	12. 保険と年金基金
5. 収益率・割引現在価値・期待値・分散・共分散	13. 資本市場で活動する金融機関
6. 家計の金融資産選択の理論	14. その他の金融機関
7. 家計の金融資産選択の実際	15. 前期のまとめと復習
8. 企業の投資と資金調達の理論	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

テキストの復習・予習を通じて、各自疑問点などを明確にして毎回出席すること＜必要な時間：2時間程度＞。

また、発表者は、発表担当部分を十分に理解したうえで、レジュメを作成して所要部数用意しておくこと。＜必要な時間：2時間程度＞

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題に対する発表の際、内容について、より一層分析が必要とされる点や今後取組むべき点などをコメントする。

また、期末レポートについては、提出時に採点・評価のポイントを説明する。

6. ゼミにおける学修の到達目標

金融経済の基礎知識を身に付けて、金融経済に関する諸問題に対して自分なりの考えや意見を持てるようにする。

7. 成績評価の方法・基準

課題に対する発表内容（30%）、期末レポートの内容（30%）およびゼミに対する取組み姿勢（40%）

8. テキスト・参考文献

以下を指定テキストとするので、ゼミの際には必ず持参すること。

藤木裕著『入門テキスト 金融の基礎（第2版）』（2022）東洋経済新報社

9. 受講上の留意事項

金融経済に関する様々な事柄に関心や興味を持ってもらいたい。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本ゼミは、金融機関における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。